

## 令和4年度 活動計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人有明海ぐるりんネット

### 今年度の目標

有明海の恵みの源「筑後川」の役割を学習する

(SDGs 該当目標 ( 14, 15 ) 海の豊かさを守ろう 陸の豊かさを守ろう)

今年度活動は、有明海の恵みの源である「筑後川」の働き、有明海の特異な生態系の楽しさ、筑後大堰建設によって発生した対立と解決に向けた努力などを改めて学び、今後の持続的な生態系の保全と利活用の礎とすることを目的とします。

また、これまでと同様に有明海沿岸域の自然・文化・産業・観光等のテーマについて、その分野の専門家から話を聞く例会や交流会を開催し、有明海沿岸域に関する情報を収集分析し、会員のみならず、行政、市民団体との交流の輪を広げていきます。

#### ①有明海の魅力を探り、広報する活動

##### ※定例会

定例会：隔月1回（奇数月第2木曜日）基調講話と討議、出張例会：未定

##### ※ぐるりんネット東よか干潟交流塾

（協力）東よか干潟ビジターセンターひがさす

一般市民向け教養講座：隔月1回（偶数月第4土曜日）基調講演と意見交換会

#### ②有明海の新たな魅力創生に寄与する活動

##### ※シンポジウム「改めて有明海の恵みの源「筑後川」の役割を考える」

①筑後川の流量と水質、有明海の干潟特性を学ぶ

②有明海の干潟に生息する特異な生き物（ムツゴロウ・トビハゼ）の子育てを学ぶ

③海域によって異なる海苔養殖の条件について学ぶ

④二枚貝復活に向けた取り組みの成果を学ぶ

⑤牡蠣礁の分布状況の変化の調査結果を学習する

⑥筑後大堰建設による対立と解決への努力とその成果を学ぶ

◎パネルディスカッション「有明海の特異な生態系と漁業の持続可能性を探る」

◎特別企画：成果発表会

東よか干潟ラムサールクラブ（対象小学4年生～中学生）の1年間に亘る学習発表会

##### ※牡蠣礁復活竹切り作業・竹立て作業

有明海の水環境改善に有効な牡蠣礁復活を目指して、中流域で厄介者となっている竹を切って有明海干潟に立て込む作業を行なう

#### ③情報発信

##### ※公式サイト充実

## 2. 活動の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動にかかる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益者対象の範囲及び人数	支出額 (千円)
①有明海に関連した環境教育及び生涯教育に関する事業	有明海ぐるりんネット 通常定例会	原則として隔月1回 (第2木曜)	MIZ・P-CSR 研究所 佐賀市民 活動プラザ	6	会員 20 県内・県外 (関係者)	60
	出張定例会  東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」 コラボ 東よか干潟交流塾	未定  隔月1回 (第4土曜)	東よか干潟 ビジターセンター	6	県内・県外 各25名程度	
②有明海沿岸域の地域連携及び地域づくりに関連する事業	シンポジウム 1. 基調講演6 2. パネルディスカッション 3. ラムサールクラブ 学習成果発表会	2月19日 (土)	佐賀市活動 プラザ 大会議室 又は、東与 賀改善センター	30	県内・県外 (不特定) 150名程度	190
	カキ礁復元 竹切り出し作業 嘉瀬川交流軸 ぐるりんネット共催	6月5日 (日)	佐賀市 水ものがたり館周辺	15	県内、県外 (不特定) 50名程度	20
	カキ礁復元 竹立て作業 嘉瀬川交流軸 ぐるりんネット共催	8月7日 (日)	佐賀県 有明海 海域	15	県内、県外 (不特定) 50名程度	50
③有明海及び有明海沿岸域の生活、文化、観光等の向上、振興に関する事業	公式サイト更新作業	4月～	佐賀県 福岡県	5	国内外 (不特定)	60